

資料提供	
平成26年12月2日	
担当 (担当者)	県立図書館 (中村、網浜)
電話	0857-26-8155

## 特別資料展「和本でたどる昔の鳥取」を開催します

鳥取県立図書館では、多くの貴重な資料の中から、今回郷土に関連した和本を中心に紹介する特別資料展を開催します。和とじの本をはじめ、巻物・軸物・絵図などさまざまな形の和本に描かれたふるさとの歴史・文化に思いを馳せていただける展示としています。初めて公開する「飯田家資料」や、このたびユネスコの無形文化遺産に登録された「和紙」も紹介します。

### 1 展示期間

- 平成26年12月5日（金）から平成27年1月7日（水）まで
- ・12月11日（木）、12月28日（日）～1月3日（土）は休館日
  - ・開館時間 午前9時～午後6時30分（土、日、月及び祝日は午後5時まで）

### 2 展示内容（資料は一例）

#### （1）郷土和本のさまざまなかたちとその歴史

- ・岡西いしやう惟中『惟中書巻 一卷』（江戸時代中期・井原西鶴らと名を連ねた俳人）
- ・岡嶋正義『きゆううるいさくらん舊壘鑿覽』（江戸時代後期・秀吉鳥取城攻めについての記録と陣地配置絵図）
- ・教科書、ちりめん本（明治時代に出版、使用）

#### （2）飯田家資料にみる国学・和歌の広がり

- 加か知ち弥み神社（鳥取市鹿野町）で神主・宮司を代々務めた飯田家に伝えられる資料群
- ・飯田秀雄『しょうさいしゅう樟齋集』、飯田年平『せきえんしゅう石園集』（江戸時代の神官・歌人、鳥取の国学発展に貢献）
- ※平成25年度に寄贈していただいた後、初めて公開するコレクションです。

#### （3）和本でふりかえる鳥取県立図書館のルーツ

- ・久松閣図書（最後の鳥取藩主・池田いしのり慶徳の書齋）
- ・遠藤ただし董画『寒月照梅花之図』（画家・教育者・図書館創設と多彩な活躍）
- ・『鳥取県立鳥取図書館開館記念扇子』（昭和6年・当時の首相の若槻礼次郎書入り）

#### （4）現代を生きる「因州和紙」—終わりにかえて—

- ・鳥取県伝統工芸士のかたによる手漉きの様子などを紹介した写真パネル
- ・日本で初めて“立体漉き”で制作された照明器具
- ・因州和紙で作られた工芸品・ステーションナリー

#### （5）その他

- ・無形文化遺産に登録された「細川紙」「本美濃紙」「石州半紙」などの和紙見本
- ・「紙」をテーマにした資料を集めた郷土資料室「紙コレクション」の紹介

### 3 展示場所

鳥取県立図書館 2階 特別資料展示室

### 4 主催・協力

主催 鳥取県立図書館

協力 鳥取県因州和紙協同組合、谷口・青谷和紙株式会社